

別紙

■学部指定単元 AI 学習プログラム（通称：UNITE Program）

<https://www.ritsumei.ac.jp/uniteprogram/>

AI 教材「atama+」を活用して、各学部が指定する教科の単元を学習し、単元ごとの修得認定試験に全て合格・修了すると、総合型選抜(AO 選抜入学試験)の出願要件を満たすことができます。修得認定試験に不合格となっても期間中は何度でも繰り返しチャレンジが可能。本プログラムの学習結果は、入試の可否には影響しません。プログラムの出願は無料。入試合格者には入学前教育において、より高度な学習内容を提供。

※学部での学びにおいて、特に重要な単元を指定し学習・修得することを出願要件に取り入れた入試、また、AI 教材「atama+」を活用した入試は全国初。

＜実施学部・対象教科＞

●文系学部

政策科学部・総合心理学部：「数学」

経済学部(経済専攻)、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部：「数学」「情報」

※経済学部は、「数学のみ」または「数学・情報」のいずれかに出願する

●理系学部

情報理工学部：「数学」

生命科学部：「数学」「物理」「英語」(出願する学科により、指定教科が異なる)

薬学部：「化学」

＜対象となる入試＞ ※入学試験要項は6月下旬公開予定

2025 年度入試(2025 年 4 月入学)総合型選抜(AO 選抜入学試験)

●文系学部

政策科学部：UNITE Program(数学(統計))方式

総合心理学部：総合評価方式(データサイエンス型)

経済学部：情報・数学重視方式

スポーツ健康科学部：CREA 方式(数学的素養型)、CREA 方式(課題発見・解決型)

※「数学」か「情報」かにより、出願できる AO 選抜は異なる。

食マネジメント学部：プレゼンテーション方式(UNITE Program 型)

●理系学部

情報理工学部：UNITE Program 方式

生命科学部 応用化学科：基盤科目学習方式(数学物理型)

生物工学科：基盤科目学習方式(数学英語型)

生命情報学科：基盤科目学習方式(数学情報型)

薬学部：課題探究型方式

＜対 象＞

2025 年 3 月 31 日までに高等学校等を卒業・卒業見込みの方

＜学習内容＞

パソコンまたはタブレットを用いて、学部が指定する教科の単元(3~12 単元)を「atama+」で学ぶ。所要時間の目安は、1 日 1 時間学習した場合、半月~1 カ月程度(単元ごとの習熟度により個人差あり)。

AI によって個別最適化された自分専用カリキュラムで指定単元を効果的に学習。苦手な単元があった場合、その単元の練習問題を繰り返し解くのではなく、AI がその根本原因をつきとめ、苦手単元を理解するための土台となる過去の単元にさかのぼり、理解度を高める。

■2024 年度入試実績

2024 年度入試においては、経済・スポーツ健康科学・食マネジメントが数学、薬学部が化学の単元を指定し、当プログラム・AO 選抜を実施しました。

	新 AO 入試 募集人数	プログラム 受講者数	プログラム 修了者数	新 AO 入試 志願者数	新 AO 入試 合格者数
経済	10 名	57 名	36 名	33 名	13 名(2.54 倍)
スポーツ 健康科学	5 名程度(他方式とあわ せて合計 15 名)	45 名	26 名	22 名	6 名(3.67 倍)
食マネジ メント	10 名程度(他入試型と あわせて合計 20 名)	80 名	59 名	54 名	10 名(5.4 倍)
薬	6 名	38 名	12 名	10 名	5 名(2.0 倍)
合計	31 名程度(他方式・型と あわせて合計 51 名)	220 名	133 名	119 名	34 名(3.5 倍)

■合格者の声（一部抜粋）

Q. 他の AO 入試等がある中で、UNITE Program が出願要件となる入試方式を選択した理由を教えてください。

- ・スポーツ健康科学部という名前の通り、科学中心の学びにおいて数学は必要なものだと感じ、それを入学前にしっかりできる点に魅力を感じたためです。
- ・食マネジメント学部では、2 つの入試方式がありましたが、UNITE Program の基礎数学型の受験の方が自分に合っているなど感じたためです。数学が好きだったので基礎数学型でチャレンジしました。
- ・オープンキャンパスで経済学には数学が必須であることを知り、商業高校で数学を十分に学べていない私にとって入学前から学べる点で興味が湧いたからです。

Q. UNITE Program を受講してみたの感想を教えてください。

- ・1回出来たら終了ではなく、時間をあけて定期的に過去の演習をやるため、忘れにくいと思いました。
- ・修得認定テストで一問でも間違えるとまた演習問題から学習をやりなおすため、多くの時間がかかり苦労しました。自分の苦手な部分を繰り返し行うことで確実に修得することができました。達成感が大きかったので、最後まで諦めず出来ました。
- ・自分のペースで受講でき、部活動との両立が行いやすい点や目標が明確にあるので継続できました。初めて取り組む単元でも講義動画で基本を学ぶことができるので時間がかかったが理解できました。

Q. UNITE Program を受講した結果、数学や指定された単元に対する意識や実力に変化はあったと感じますか。変化があったと感じる場合はどのような変化か教えてください。

- ・数学を解くのが楽しくなりました。解き方をしっかり解説してくれるため、躓いても最終的には理解できるようになるので、とても良いと思いました。
- ・学校での学習時間が短かった単元もあったため、新たな知識が増えました。自分が得意だと思っていたものも実はわかっていないところが明確に示されたので理解が深まりました。
- ・今まで数学が実生活にどう役立つのか理解出来ませんでしたが、経済学に繋がっていると考えると数学に対する意識が変わり、意欲的に学ぶようになりました。

■立命館大学と atama plus 株式会社について

2020年12月、立命館大学などを運営する学校法人立命館と atama plus 株式会社で「新しい高大接続と入試の在り方を考える共同研究会」を設立。「附属校生の学内推薦合格後の基礎学力定着モデル構築」「学習歴を踏まえた新たな入試企画の検討」「オンライン入試のプラットフォームの開発」を研究テーマとし、高校と大学の接続や入試のあり方を検討。UNITE Program と本入試はその成果のひとつとして開発した。